

2025 年 10 月 2 日
京葉ガス株式会社

カーボンニュートラルの促進を目的とした新会社「KG ソーラー 1 合同会社」が事業開始

京葉ガス株式会社（代表取締役社長 江口 孝 以下「当社」）および京葉ガス不動産株式会社（代表取締役 小形 正浩）は、カーボンニュートラルの促進のため再生可能エネルギー発電事業を担う新会社「KG ソーラー 1 合同会社」の事業を開始いたしました。

本取り組みは、当社が掲げる「中期経営計画 2025-2027」に基づき、国内外における再生可能エネルギーの開発を推進する事業の一つになります。

KG ソーラー 1 合同会社は、当社の子会社として、2025 年 8 月 8 日に設立しました。関東エリアにおいて約 50 か所、合計容量 5.0MW 規模の太陽光発電所の開発を計画しており、2025 年 9 月 30 日より 10 か所の発電所にて売電を開始しました。

これらの発電所で創出された電力および環境価値は、TG オクトパスエナジー株式会社を通じて電気の利用者に供給されます。また、太陽光発電所の開発・建設・メンテナンスは、有限会社 HSK が担っております。

京葉ガスグループは、今後も再生可能エネルギーの電源開発を積極的に推進し、持続可能な社会の実現およびカーボンニュートラルの達成に貢献してまいります。

< 新会社の概要 >

会社名	KG ソーラー 1 合同会社
代表社員	京葉ガス不動産株式会社
業務執行社員	京葉ガス株式会社
所在地	千葉県市川市市川南 2 丁目 8 番 8 号
事業内容	太陽光発電事業等による売電事業

< 発電所写真（一例） >



茨城県稲敷市 佐倉発電所(105kW)



栃木県鹿沼市 上日向発電所(77kW)

< 概略スキーム図 >

